

オプション検査料金表



検査項目		方法/内容	料金 (10%)	説明
脳	1 頭部CT	CT検査	14,300円	頭部CTは脳に生じた病変（腫瘍・出血・梗塞）の診断に有用です。短時間で実施でき、特にMRI検査が困難な閉所恐怖症の方におすすめです。
	2 頸動脈超音波検査	超音波検査	4,730円	超音波によって頸動脈の動脈硬化の程度を見る検査で、将来の脳梗塞のリスクなども評価します。糖尿病・高血圧・高脂血症の方は定期的な検査をおすすめします。
動脈硬化	3 LOX-index	血液検査	13,200円	脳梗塞や心筋梗塞の原因となる動脈硬化の状態を、従来のどの検査よりも早期に評価でき、今後10年以内の脳梗塞や心筋梗塞の発症リスクがわかる最新の検査です。近親者でこれらの疾患の既往歴がある方、コレステロールや血糖値が高い方、喫煙されている40歳以上の方などにおすすめです。
	4 血圧脈波	血管検査	3,300円	血管を流れる血液の脈動の速さや四肢の血圧を測り、動脈硬化の進行度を調べます。血管の障害は高血圧症・糖尿病・脂質異常症といった生活習慣病が起因となり、それは無自覚で潜在的に進行するため、定期的に血管をチェックすることが重要です。
心臓	5 安静時心電図	心電図	1,980円	心臓の動きに異常がないか、病気の有無などを測定します。
	6 心臓超音波検査	超音波検査	10,450円	心臓の大きさや形態、動きを観察し、心臓が正常に働いているかどうかを検査します。先天性心疾患や心筋梗塞、肥大型心筋症、拡張型心筋症、弁膜症などの心臓病の診断に有用です。
	7 NTPro-BNP (心疾患マーカー)	血液検査	2,750円	血液検査で、心臓の健康度を測定します。心不全、心筋梗塞の早期発見にも役立ちます。
肺	8 喀痰検査	喀痰細胞診検査	3,300円	痰（たん）に混入しているがん細胞の有無を、顕微鏡で検査します。肺がんが気になる方には、胸部CT検査と合わせての実施をおすすめします。
	9 胸部CT	CT検査	12,650円	肺がんは日本人のがん死亡率で男性1位、女性2位と非常に多い疾患です。CT検査による肺がんの発見率は、X線検査の約8倍とされており、早期に見つかる割合が高いことが特徴です。肺がんリスクの高い喫煙者や、家族歴のある方にはぜひおすすめ検査です。
胃	10 胃透視	上部消化管X線検査	10,450円	バリウムを飲んでX線で食道・胃・十二指腸の上部消化管の撮影を行い、異常の有無を確認します。
	11 胃カメラ	上部消化管内視鏡検査	15,950円	内視鏡を使用して、食道・胃・十二指腸を直接観察します。経口・経鼻どちらも対応も可能です。
	12 ヘリコバクターピロリ抗体	血液検査	2,200円	胃潰瘍や胃がんの原因と言われる、ピロリ菌に感染していないかを調べます。
	13 ペプシノゲン	血液検査	3,080円	胃の細胞から分泌される消化酵素のもととなる、ペプシノゲンの血中濃度を測定し、胃粘膜の健康状態（萎縮）を調べる検査です。
	14 ABC検査 (胃がんリスク検診)	・ヘリコバクターピロリIgG ・ペプシノゲン	5,280円	ピロリ菌感染の有無と胃粘膜萎縮の程度を測定し、胃がんリスクを判定します。明らかな消化器症状のある方や治療中の方、ヘリコバクター・ピロリ菌の除菌治療をされた方は正しい結果が得られない可能性がありますので、ご注意ください。
大腸	15 便潜血	便検査（2日法）	1,650円	便中の血液混入の有無を判断する検査です。大腸がんを早期発見する手がかりとなります。
	16 大腸カメラ	下部消化管内視鏡検査	22,000円	内視鏡を使用して全大腸を直接観察します。大腸がんは、女性で1番、男性では3番目に多い死因です。ご経験のない方には、一度実施することをおすすめします。
腹部全体	17 腹部超音波検査	超音波検査	7,150円	超音波で肝臓・胆道・すい臓・腎臓・ひ臓・腹部大動脈を観察し、各臓器の形態的な変化や腫瘍などの有無について調べる検査です。
	18 下腹部超音波検査	超音波検査	3,630円	超音波で前立腺、膀胱を観察し、各臓器の形態的な変化や腫瘍などの有無について調べる検査です。
	19 腹部CT	ヘリカルCT検査	12,650円	腹部エコー同様に、腹部の各臓器をCTで精密に観察します。
肝炎検査	20 HBs抗原 (B型肝炎ウイルス検査)	血液検査	1,100円	B型肝炎ウイルスの検査です。輸血や性交などで感染し、肝硬変や肝臓がんなどに発展します。
	21 HBs抗体 (B型肝炎ウイルス検査)	血液検査	1,650円	B型肝炎ウイルスに対する抗体の有無を調べる検査です。
	22 HCV抗体 (C型肝炎ウイルス検査)	血液検査	2,420円	C型肝炎ウイルスの検査です。輸血や性交などで感染し、肝硬変や肝臓がんなどに発展します。

メタボリック	26	HbA1C (糖尿病検査)	血液検査	550円	過去1〜2か月の食生活の状況を反映した、血糖の平均値がわかります。値が高い方は糖尿病の疑いがあります。
	27	眼底カメラ	眼底検査	2,200円	眼底血管は、直接目で見て観察できる唯一の血管です。くも膜下出血、糖尿病、動脈硬化、高血圧など、血管障害に係わる全身の病気の診断にも有効です。
	28	内臓脂肪CT	CT検査	3,080円	CTを使って腹部の内臓脂肪の量を測定します。内臓脂肪型肥満では、高血圧や高脂血症、糖尿病などのリスクが高まります。
甲状腺	29	甲状腺超音波検査	超音波検査	3,630円	甲状腺機能異常や甲状腺がんのスクリーニング検査です。血液検査とあわせて行うことをおすすめします。
	30	TSH・FT3・FT4	血液検査	4,180円	甲状腺機能異常（バセドウ病、橋本病など）を評価します。原因不明の倦怠感、むくみ、動悸、発汗、体重減少などは甲状腺機能異常が原因である場合があります。
リウマチ	31	抗CCP抗体	血液検査	2,200円	女性に多い病気と言われる、リウマチに特異性の高い検査項目です。
乳腺	32	マンモグラフィ (2方向) ※1	X線検査	5,500円	近年最も増加している乳がんをX線検査します。
	33	乳腺エコー ※1	超音波検査	5,500円	乳腺を超音波で精査します。乳腺が発達している若い方や妊娠中・授乳中の方、マンモグラフィと合わせて詳しく調べたい方におすすめします。
婦人科	34	子宮頸部細胞診	細胞診検査	5,500円	医師が細胞の採取を行いません。20歳以上の方を対象に、2年に1度の継続的な検査をおすすめします。
	35	経膈超音波検査	超音波検査	4,400円	膈内にプローブ（探触子）を挿入し、子宮や卵巣の病変を超音波を使ってモニターに映し出します。子宮がん・卵巣がん・子宮筋腫・卵巣嚢腫などの診断に有用です。子宮頸部細胞診とセットでの受診をお勧めします。
	36	HPV検査	細胞診検査	5,500円	子宮頸がんを誘発する可能性のあるHPV（ヒトパピローマウイルス）への感染の有無を調べる検査です。検査は、子宮頸部細胞診と同時にでき、より精密な検査ができます。
その他	37	骨密度検査	超音波検査	2,200円	超音波によって、踵（かかと）の骨の骨密度を測定し、骨粗しょう症のリスクを調べます。40歳以上の女性、特に閉経後の方におすすめします。
	38	血液型（ABO・Rh）	血液検査	660円	輸血の際に必要な血液型を調べます。
	39	MAST48mix (アレルギー検査)	血液検査	17,600円	36項目48種類のアレルゲンで構成した同時多項目測定検査です。これまで気付かなかったアレルゲンの感作状況の把握ができ、アレルギー症状の原因となるアレルゲンの種類が推測可能となり、診断の一助になります。
	40	風疹IgG	血液検査	各6,600円	各ウイルスの抗体検査を行い、免疫の有無を調べます。
		麻疹IgG			
		ムンプス(おたふく)IgG			
	水痘・帯状疱疹IgG				
	抗体検査セット(全種類)	血液検査	11,000円	4種類（風疹、麻疹、ムンプス、水痘・帯状疱疹）の抗体検査を行います。	
	41	ワクチン接種		16,500円	風疹麻疹に対するワクチン接種です。 ※セット販売（16,500円）のみとなります。

※1 視触診は含みません。

腫瘍マーカー	1	CEA	血液検査	各 2,750円	大腸がん、肺がん、卵巣がんなどの検査。
	2	AFP			肝臓がん、卵巣や精巣の胚細胞がんなどの検査。
	3	CYFRA			主に肺の扁平上皮がんなどの検査。
	4	ProGRP			肺の小細胞がんなどの検査。
	5	PIVKA-II			主に肝臓がんの検査。AFPとの併用をおすすめします。
	6	CA19-9			すい臓がん、胆道がん、胃がん、大腸がんなどの検査。
	7	SCC抗原			肺がん、食道がん、頭頸部がんなどの検査。
	8	PSA			前立腺がん、前立腺炎、前立腺肥大などの検査。
	9	CA125			卵巣がん、子宮内膜症、肝硬変、膵炎などの検査。
	10	NSE			神経内分泌腫瘍、神経芽細胞腫、肺小細胞がんなどの検査。
	11	エラスターゼ			すい臓がん、膵炎などの検査。
	12	抗p53抗体			比較的早期の食道がん、大腸がん、乳がんにも有用です。
	13	腫瘍マーカーセット【男性】			血液検査
	14	腫瘍マーカーセット【女性】	血液検査	11,000円	AFP・CA19-9・CA125・P-53抗体の4項目セット。

その他詳細やご不明な点については、お気軽にお問い合わせ下さい。